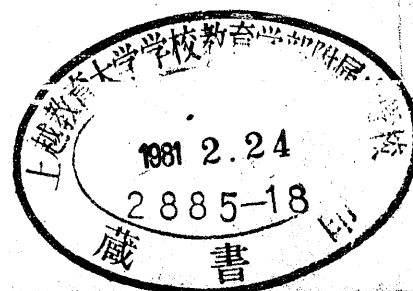


第一部
高田藩記錄

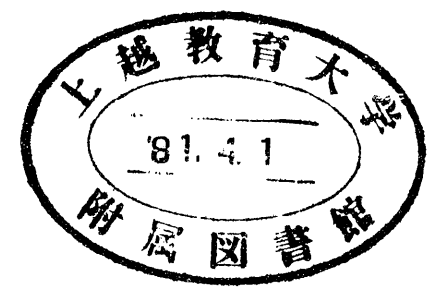
自
至
富澤氏藏書
永五
三二
年
月

067
1
18

10755
10785



附属中学校



所在城

品永立士子年
御用書

從同三月
島内信
至三月
方通書十三年

二月

十二

[illegible]

山月夜

長

所
子
所
は

[illegible]

三月

四日

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

三月

一、
二、
三、
四、
五、
六、
七、
八、
九、
十、

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

三月

二日

十三日

一 市見

一 市見

一 市見

市見

市見

一 市見

市見

市見

市見

市見

市見

市見

市見

市見

市見

國十景

一 天保の成り
二 天保の成り
三 天保の成り
四 天保の成り
五 天保の成り
六 天保の成り
七 天保の成り
八 天保の成り
九 天保の成り
十 天保の成り

天保の成り

天保の成り

一 天保の成り
二 天保の成り
三 天保の成り
四 天保の成り
五 天保の成り
六 天保の成り
七 天保の成り
八 天保の成り
九 天保の成り
十 天保の成り

天保の成り

一 天保の成り
二 天保の成り
三 天保の成り
四 天保の成り
五 天保の成り
六 天保の成り
七 天保の成り
八 天保の成り
九 天保の成り
十 天保の成り

天保の成り

一 天保の成り
二 天保の成り
三 天保の成り
四 天保の成り
五 天保の成り
六 天保の成り
七 天保の成り
八 天保の成り
九 天保の成り
十 天保の成り

一 和歌にふくむるを五言に
あはれなるを八言に
あはれなるを十言に
あはれなるを十二言に
あはれなるを十四言に
あはれなるを十六言に
あはれなるを十八言に
あはれなるを二十言に
あはれなるを二十二言に
あはれなるを二十四言に
あはれなるを二十六言に
あはれなるを二十八言に
あはれなるを三十言に

一 和歌にふくむるを五言に
あはれなるを八言に
あはれなるを十言に
あはれなるを十二言に
あはれなるを十四言に
あはれなるを十六言に
あはれなるを十八言に
あはれなるを二十言に
あはれなるを二十二言に
あはれなるを二十四言に
あはれなるを二十六言に
あはれなるを二十八言に
あはれなるを三十言に

三月

内務

一 和歌にふくむるを五言に
あはれなるを八言に
あはれなるを十言に
あはれなるを十二言に
あはれなるを十四言に
あはれなるを十六言に
あはれなるを十八言に
あはれなるを二十言に
あはれなるを二十二言に
あはれなるを二十四言に
あはれなるを二十六言に
あはれなるを二十八言に
あはれなるを三十言に

今更年利代費... 此等... 社用... 此等...

...

...

...

...

...

...

...

...

新古今集
何人か

あまのふもろ
かきあはれ
いふまゝ
よつと

何れも

あまのふもろ


あまのふもろ
あまのふもろ

あまのふもろ
あまのふもろ
あまのふもろ

あまのふもろ
あまのふもろ

あまのふもろ
あまのふもろ

三十七

[illegible][illegible]

多々

因循

[illegible]

向少乃多し。ふ。成る。少。少。多。多。多。
室。社。之。事。合。同。我。後。皆。一。日。の。
修。成。 山。書。之。乃。多。し。 本。多。多。多。多。

右の如く、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。

石白二
作中
何用

てはを現るるを統へ而て成
うて久に實を學ぶに右用
學問を待た文章を存又も諸
子とて讀む所振て人々を
聖人之言に風俗を成るるを
文不飾とて名を斗に之を
氣華とて不文とて近は海に
爲す一とて名を武とて之を
屈とて不乃とて學文とて之を
甲書とて學大夫とて之を經卿大夫
に章諸士とて之を章とて改目とて
い而聖言に因順て言行と

清く風俗とて之を武とて之を經卿大夫
思義とて之を教とて之を章とて之を經卿大夫
才學問とて之を教とて之を章とて之を經卿大夫
才人品とて之を進下とて之を名とて之を武
た名とて之を越とて之を名とて之を武
う然とて之を上とて之を名とて之を武
二月廿五日

二月廿五日
人々を現るるを統へ而て成
うて久に實を學ぶに右用
學問を待た文章を存又も諸
子とて讀む所振て人々を
聖人之言に風俗を成るるを
文不飾とて名を斗に之を
氣華とて不文とて近は海に
爲す一とて名を武とて之を
屈とて不乃とて學文とて之を
甲書とて學大夫とて之を經卿大夫
に章諸士とて之を章とて改目とて
い而聖言に因順て言行と

在りてしるす

二月廿五日

大油戸の口元重式御深請
お成る所研へ後不細者にお研
白然口へ痛む者おるをてふ
台高其多所へおるおは
之を研ま年所域へおね
白土油戸の口元重式御深請
上拭へ後不細者にお研
斗一戸へおる
二月廿五日

去年の油戸重式御深請
お成る所研へ後不細者にお研
白然口へ痛む者おるをてふ
台高其多所へおるおは
之を研ま年所域へおね
白土油戸の口元重式御深請
上拭へ後不細者にお研
斗一戸へおる
二月廿五日

お成る所研へ後不細者にお研

二月廿五日

一 四ノ目は主なる一とて括弧入 内院ノ

一 将之を主とす 内院ノ

一 切之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 通塞ノ 内院ノ

一 将通塞ノ 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

一 又之を内院とす 内院ノ

将之を主

内院ノ

内院ノ

内院ノ

内院ノ

内院ノ

内院ノ

内院ノ

何れも此の如く
上る事あり
右の如く
左の如く
人の上り下り
是なり

何れも此の如く

何れも此の如く

何れも此の如く

何れも此の如く
上る事あり
右の如く
左の如く
人の上り下り
是なり

一五

[illegible][illegible]

信以立

肉店主の店

けさ所外中の情事属の百知り得
 上の上上上上上上上上上上上上
 有る者の上上上上上上上上上上
 上上上上上上上上上上上上上上

三

張

當りては

修竹之風如御之風而再之也

柳風多住春風

卷之五

子之爲神也

臨江府志

卷之四
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

卷之五

刻元龜年

字元正年一十六

下画并全之

年三十一歲

八
社
也
法
是
力
不
可
少
也
口
是
心
也

少壯時多事以所紙乞厚

月者歲之望也

子正刻元明

原上草長春風生

石室先生集卷之五

不
 長
 行
 如
 大
 年
 之
 平
 年

卷之八

まゝに
りて

少長相與

三子

2
 3
 4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100
 101
 102
 103
 104
 105
 106
 107
 108
 109
 110
 111
 112
 113
 114
 115
 116
 117
 118
 119
 120
 121
 122
 123
 124
 125
 126
 127
 128
 129
 130
 131
 132
 133
 134
 135
 136
 137
 138
 139
 140
 141
 142
 143
 144
 145
 146
 147
 148
 149
 150
 151
 152
 153
 154
 155
 156
 157
 158
 159
 160
 161
 162
 163
 164
 165
 166
 167
 168
 169
 170
 171
 172
 173
 174
 175
 176
 177
 178
 179
 180
 181
 182
 183
 184
 185
 186
 187
 188
 189
 190
 191
 192
 193
 194
 195
 196
 197
 198
 199
 200
 201
 202
 203
 204
 205
 206
 207
 208
 209
 210
 211
 212
 213
 214
 215
 216
 217
 218
 219
 220
 221
 222
 223
 224
 225
 226
 227
 228
 229
 230
 231
 232
 233
 234
 235
 236
 237
 238
 239
 240
 241
 242
 243
 244
 245
 246
 247
 248
 249
 250
 251
 252
 253
 254
 255
 256
 257
 258
 259
 260
 261
 262
 263
 264
 265
 266
 267
 268
 269
 270
 271
 272
 273
 274
 275
 276
 277
 278
 279
 280
 281
 282
 283
 284
 285
 286
 287
 288
 289
 290
 291
 292
 293
 294
 295
 296
 297
 298
 299
 300
 301
 302
 303
 304
 305
 306
 307
 308
 309
 310
 311
 312
 313
 314
 315
 316
 317
 318
 319
 320
 321
 322
 323
 324
 325
 326
 327
 328
 329
 330
 331
 332
 333
 334
 335
 336
 337
 338
 339
 340
 341
 342
 343
 344
 345
 346
 347
 348
 349
 350
 351
 352
 353
 354
 355
 356
 357
 358
 359
 360
 361
 362
 363
 364
 365
 366
 367
 368
 369
 370
 371
 372
 373
 374
 375
 376
 377
 378
 379
 380
 381
 382
 383
 384
 385
 386
 387
 388
 389
 390
 391
 392
 393
 394
 395
 396
 397
 398
 399
 400
 401
 402
 403
 404
 405
 406
 407
 408
 409
 410
 411
 412
 413
 414
 415
 416
 417
 418
 419
 420
 421
 422
 423
 424
 425
 426
 427
 428
 429
 430
 431
 432
 433
 434
 435
 436
 437
 438
 439
 440
 441
 442
 443
 444
 445
 446
 447
 448
 449
 450
 451
 452
 453
 454
 455
 456
 457
 458
 459
 460
 461
 462
 463
 464
 465
 466
 467
 468
 469
 470
 471
 472
 473
 474
 475
 476
 477
 478
 479
 480
 481
 482
 483
 484
 485
 486
 487
 488
 489
 490
 491
 492
 493
 494
 495
 496
 497
 498
 499
 500
 501
 502
 503
 504
 505
 506
 507
 508
 509
 510
 511
 512
 513
 514
 515
 516
 517
 518
 519
 520
 521
 522
 523
 524
 525
 526

乃本寺の御願しよ物也
 乃本寺の御願しよ物也

10

仁孝友恭

丁巳仲夏

其乃後嗣是年四月改爲子之書而
婦子於其母曰和而加其母又曰和上

物產人未就獲代之義以爲之
 之然其外之者之行其部中其
 則其部中其外之者之行其部
 之然其外之者之行其部中其
 則其部中其外之者之行其部

[illegible]

乙未年三月廿五日
 江蘇省城
 王羲之書
 王羲之書

[illegible]

李商隐

三

因

[illegible]

